

万葉のひかり

墨彩画と草木染の織りなすやまとのこころ

令和五年二月十四日(火)～四月十六日(日)

休館日 月曜日(祝日の場合は翌土曜日)

浮世絵の祖出生地 きよなんの浮世絵ミュージアム

菱川師宣記念館

HISHIKAWA MORONOBU UKIYO E MUSEUM

〒299-1908 千葉県安房郡鋸南町吉浜6-16 ☎0477-0594001

◆アクセス JR内房線 保田駅下車 徒歩15分

◆開館時間 9時～17時(入館16時30分まで)

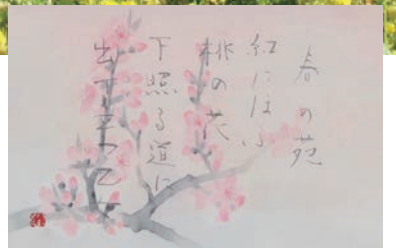
◆入館料

一般・大学生 500円(400円)
小中高生 400円(300円) (団体20名以上料金)



1万葉歌と

いにしえの色の風景



紅梅色

真朱色

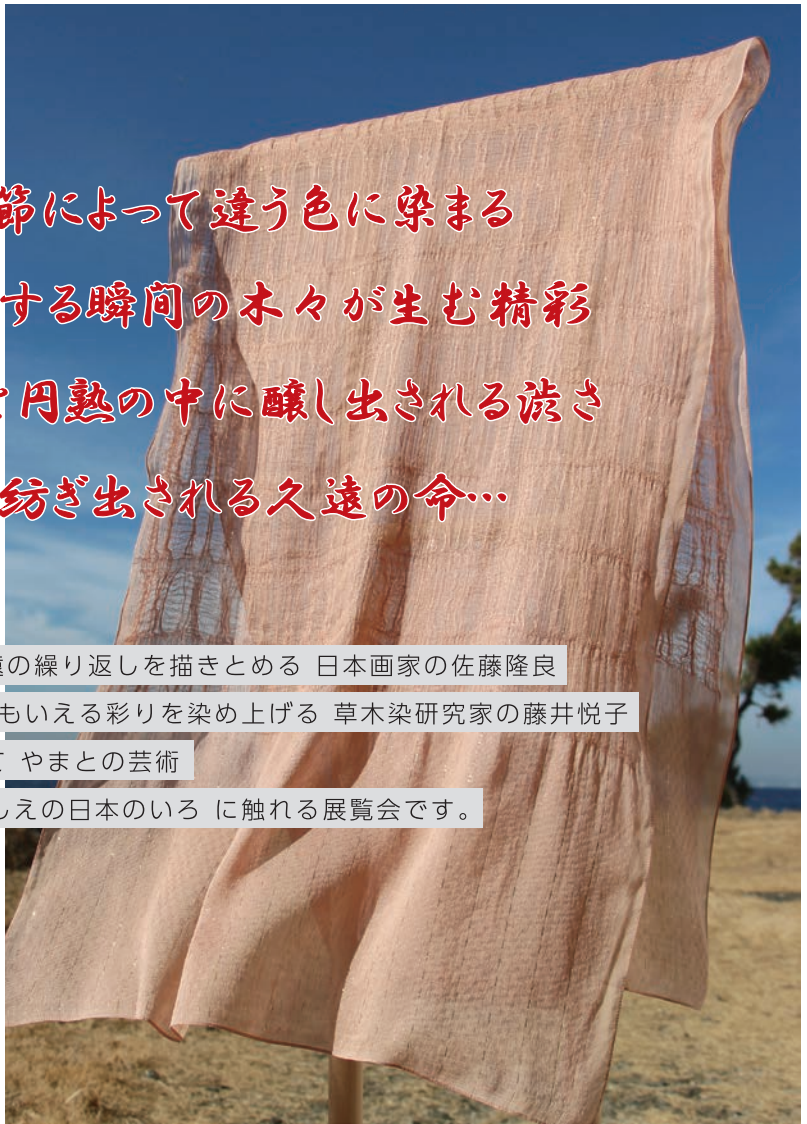
萌黄色

桜鼠色

葡萄鼠色



同じ桜の木でも 季節によって違う色に染まる
 これから花を咲かせようとする瞬間の木々が生む精彩
 花の時を終え 安堵と円熟の中に醸し出される澁さ
 繰り返し紡ぎ出される永遠の命…



山の木々・川の流れ・土の薫り 自然の永遠の繰り返しを描きとめる 日本画家の佐藤隆良

絶える事のない自然のいとなみを 刹那ともいえる彩りを染め上げる 草木染研究家の藤井悦子

鋸南町の桜を愛でながら 万葉歌 そして やまとの芸術

草木染による いにしへの日本のいろ に触れる展覧会です。



●墨彩画 佐藤 隆良 (さとうたから)

福島県南相馬市生まれ。師・平山郁夫。厚生省日本更生保護協会賞・福島総合美術展大賞・外務省買上・日本美術院展の春季展賞・奨励賞など多数受賞・日本美術院特待。芭蕉のおくのはそ道シリーズの他 和歌を絵にしたやまことばシリーズなどの郷愁誘う墨彩画は独時の世界観を醸し出している。千三百年を迎える日本寺の天井画や襖絵などを手掛け 公開が待ち望まれる。館山市在住。

●草木染 藤井 悦子 (ふじい えつこ)

東京都生まれ。若い頃より自然の色に興味を持ち、故・長浜重太郎氏に草木染の指導をうける。鋸山日本寺に嫁ぎ、のちに 2001 年より京都大原工房 上田和子氏に師事し本格的に草木染に取り組む。2017 年より山崎樹彦氏に草木染による型染を師事。自然の営みからその命をいただき 自然と向かい合いながら いにしへの美・大和の色に取り組んでいる。鋸南町在住。

入館割引券

このチラシご持参の方
 2割引
 (1グループまで)

浮世絵の祖出生地 きよなんの浮世絵ミュージアム

菱川師宣記念館

HISHIKAWA MORONOBU UKIYOE MUSEUM

千葉県安房郡鋸南町吉浜516 TEL 0470-55-4061

- ◆アクセス 電車 JR 内房線 保田駅下車 徒歩 15 分
 車 富津館山道路 鋸南保田 IC 下車 国道 127 号沿い 道の駅きよなん内
- ◆開館時間 9:00 ~ 17:00 (入館 16:30 まで)
- ◆入場料 一般・大学生 500 円 小中高校生 400 円 (団体 20 名以上 100 円引)

*新型コロナウイルス感染拡大防止対策をおこなっています。

